

令和6年度第3回とみやわくわくミーティング

「とみやわくわく子どもミーティング」実施報告書



11月20日(水)「世界こどもの日」に合わせ、市役所3階会議室で開催されました。今年度は「子どもにやさしいまちづくりについて～私たちが考える とみやの未来～」をテーマに開催しました。

市長の開会あいさつ後、子育て支援課 とみや子育て支援センターとみここ所長より、富谷市が取り組んでいる「子どもにやさしいまちづくり」について説明を行いました。

ミーティング

「子どもが安心安全に暮らすことができるまちとは？」について児童一人ひとりが市長へ考えてきた意見を発表しました。「地域の人たちが下校中や登校中に見守ってくれるまち」、「ドライバーが歩行者への思いやりの気持ちを持てるまち」、「事故や犯罪がなく、明るくてきれいなまち」などの意見が発表されました。



グループワーク

3グループに分かれて「自分たちができること」、「市ができること」について話し合いました。

「気軽に相談できる人がいるまち」について、＜自分たちができること＞はカウンセラーさんだけに頼らず、困っている人がいたら自分から話しかけに行くこと。＜市ができること＞はスクールカウンセラーさんの人員を増やすこと。



「地域の人たちが下校中や登校中に見守ってくれるまち」について、＜自分たちができること＞は見守ってくれるのは当たり前ではないので、感謝の言葉を地域の人たちに伝えることが必要、という意見が出されました。

市長は「皆さんから貴重なご意見をたくさんいただきました。いただいた意見を市ができることについてはしっかりと受け止めさせていただき、やれることを一つ一つ取り組んでいきたい。また、話し合ったことを学校の仲間たちに伝えてほしい。」と呼びかけました。

